

ESCO事業の市場規模(受注金額・件数)、対象施設

2013年3月 一般社団法人ESCO推進協議会

本図表は、毎年実施しているESCO推進協議会会員企業への市場規模調査において2012年度調査分を加味した結果を示しています。なお、2006年度の調査からESCOのパフォーマンス契約に含まれていた「ESP、オンサイト発電」を別項目として調査集計しています。

※ESP（エネルギー・サービス・プロバイダー）：コーチェネレーションの導入などに際し、省エネルギーサービスの提供とともに債務管理、エネルギー供給などのサービスを提供する事業

※オンサイト発電：コーチェネレーションを含む発電機をリース等の形で導入し、設置工事から燃料の調達、保守点検まで作業の一切を請け負う事業

2008年度は実質経済成長率が7年ぶりにマイナス3.7%と戦後最大の落ち込みを記録し、2009年度も経済成長が2年連続で低下するなかESCO市場もこの影響を受け94億円まで減少しました。

しかし、2010年度には実質経済成長率が3.3%と持ち直したのに合わせ、ESCO市場も2010年度は250億円、2011年度は300億円と回復傾向にあります。

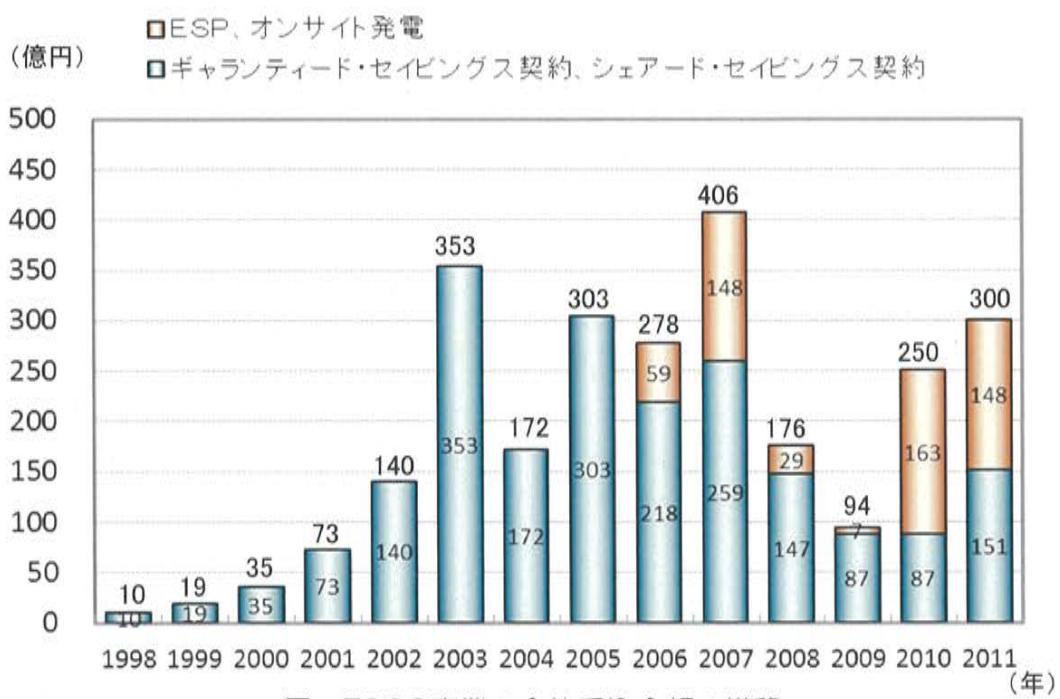


図 ESCO事業の全体受注金額の推移

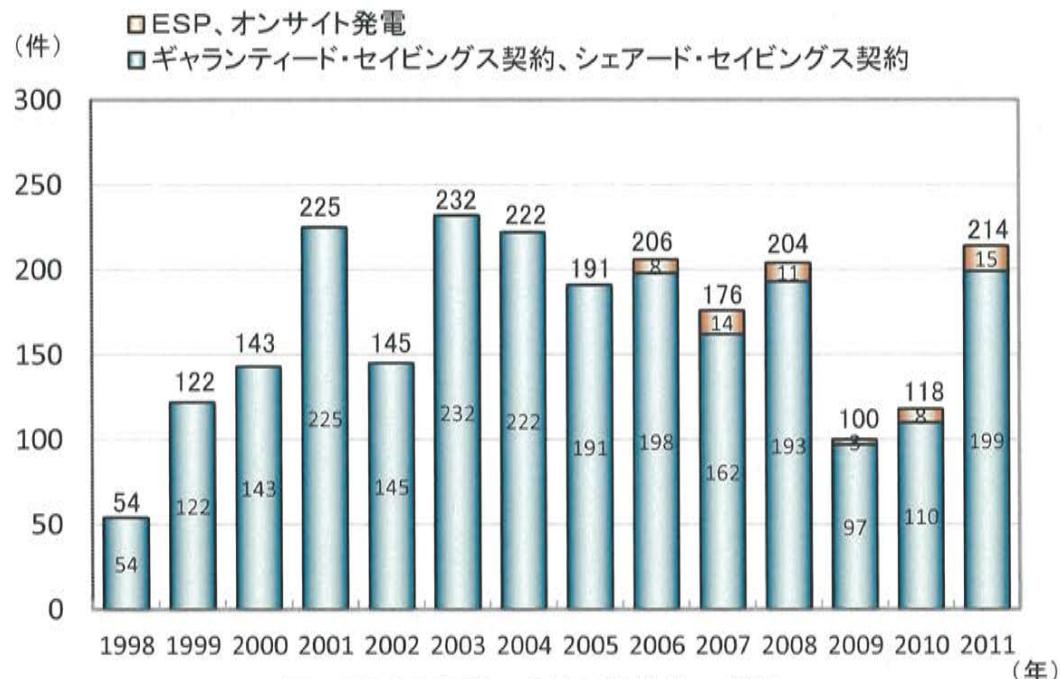


図 ESCO事業の全体受注件数の推移

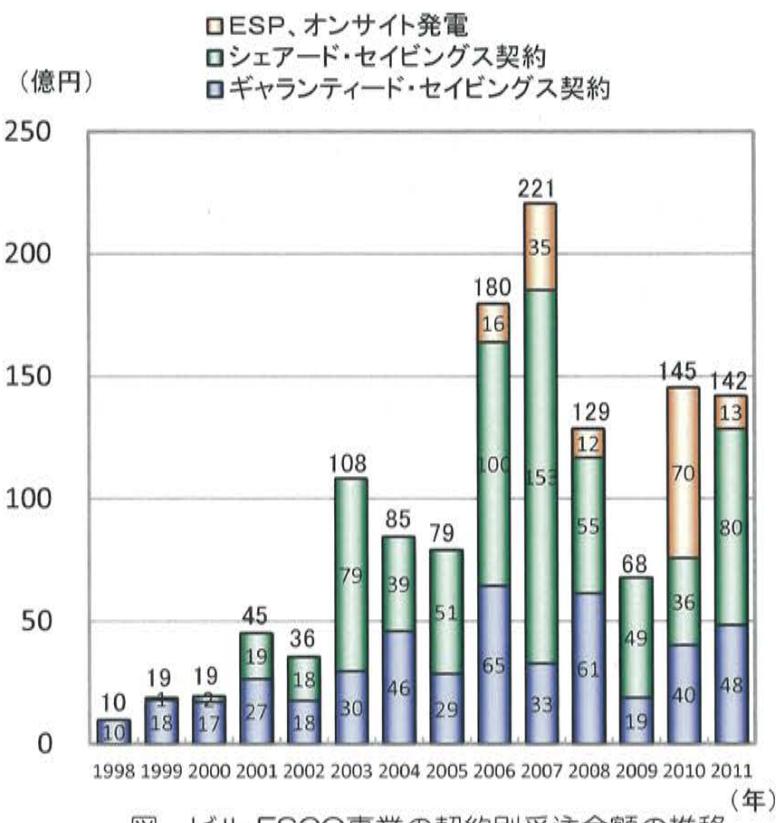


図 ビル ESCO事業の契約別受注金額の推移

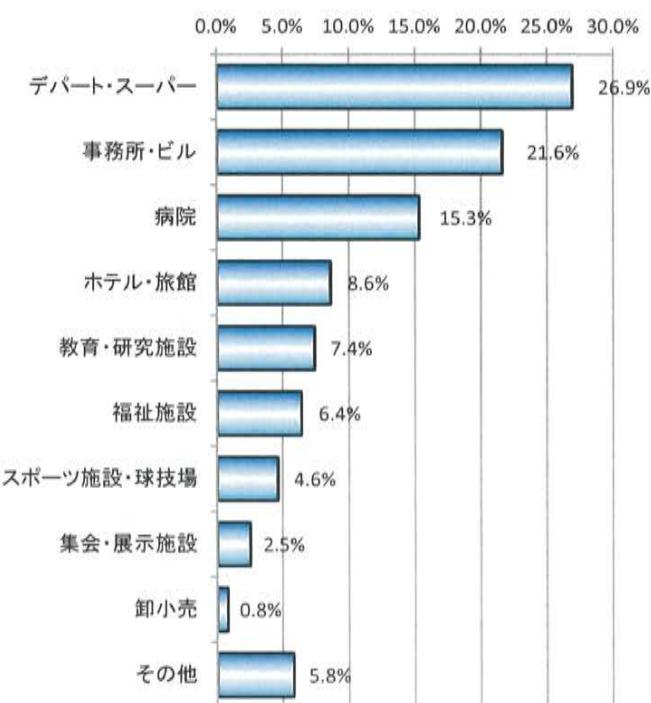


図 ビル(業務用) ESCO事業の対象施設

※2001～2011年度 調査サンプル n=606

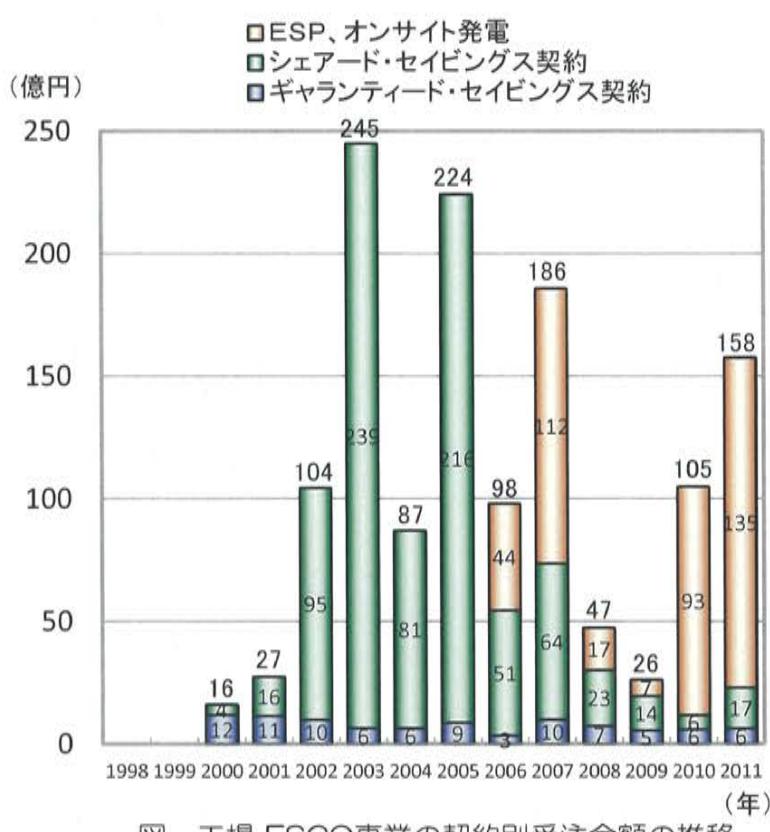


図 工場 ESCO事業の契約別受注金額の推移

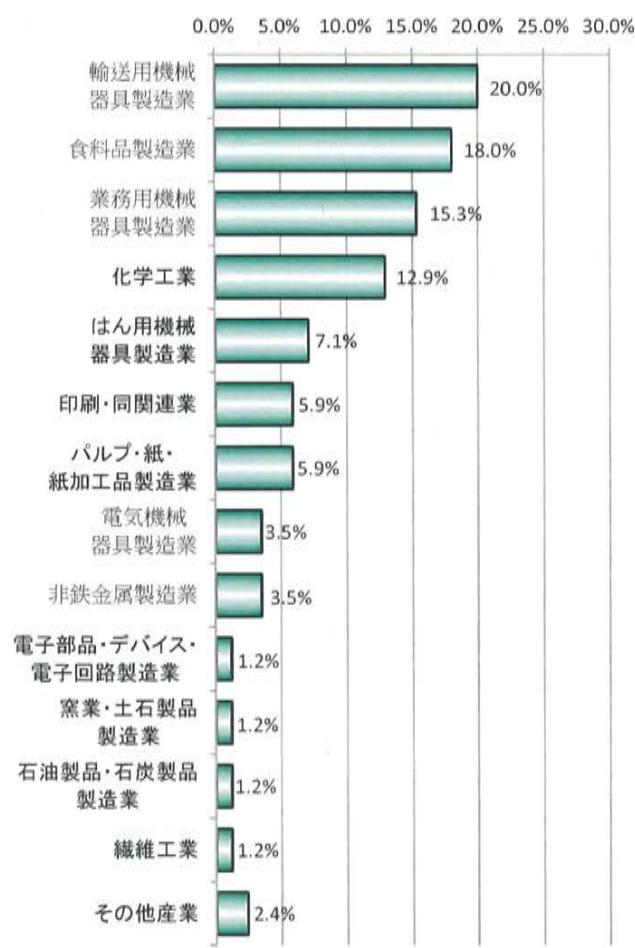


図 工場(産業用) ESCO事業の対象施設

※2006～2011年度 調査サンプル n=85
(2001～2005年度は用途について未調査)